

税理士会の要望実現のために活動しています

# 近畿税政連

令和6年(2024年)

8月10日 第269号

発行所 近畿税理士政治連盟

発行人 那須弘敬 / 編集人 矢田善久

〒540-0012 大阪市中央区谷町1丁目5番4号

電話(06)6944-9040 FAX(06)6944-9050

URL <https://kinzeisei.jp/> e-mail [info@kinzeisei.jp](mailto:info@kinzeisei.jp)



天空のオアシス びわ湖バレイ (第1回写真コンテスト「入選」) 撮影：小川 宗彦 (大津支部)

■ 会員研修会を開催 .....	3
■ 支部連会長・後援会会長連絡会議を開催 .....	7

## 焦点

政治資金規正法により、国会議員関係政治団体は、政治資金適正化委員会がおこなう研修を修了した「登録政治資金監査人」による政治資金監査を受けることが義務付けられており、登録者全体の7割以上が税理士となっている。

自民党派閥の政治資金パーティーをめぐる問題を受け、日本税理士会連合会において、税理士の視点からより実効性のある監査を実現することを目指して、政治資金監査のあり方に関する要望書が取りまとめられている。

要望事項は、①登録政治資金監査人による政治資金監査の対象について、②政治資金監査における監査範囲および監査方法等について、③登録政治資金監査人の独立性の確保に

## 政治資金監査のあり方について

ついて、④登録政治資金監査人の就任等に係る諸整備についての4つの観点から構成されている。

この中でも①および②の項目が肝要で、①により政治資金パーティーを開催する政治団体に対しても政治資金監査を義務付けること、②により監査範囲に収入を含め、現金受取時の領収書の発行および控への保管と、単式簿記ではなく複式簿記による記帳を義務付けることで、政治資金の透明性が高まり、今回のような問題の発生の防止につながる。

税理士で構成されている政治団体である税政連としてもこれらの要望の実現に向けて、強力に活動していくことが重要ではないでしょうか。

(政策委員長 池田直樹)

主張

# 会費納入のお願い (財政基盤確立をめざして)

副会長 (財務担当) 山本 眞市

近畿税理士政治連盟では、規約第6条で「近畿税理士会に入会している税理士は、その資格において会員となる」と規定されている。従って、近畿税理士会の会員はこれにより全員が近畿税政連の会員となっている。

これは、税政連が税理士会の要望を実現するために設立され、要望実現による恩恵は全ての税理士が享受するためである。

しかしながら、令和5年度の会費の収納額は約6,950万円であり、その収納率は約34.03%であった。昨年と比べて若干の下落が見られる。

収納状況を地域別、支部別に分類しても、都市部、周辺部、その他支部とまた、大支部、中支部、小支部と、その収納状況には大きな差がある。それぞれの地域や支部にもさまざまな事情が存在していることが推察される。支部連・支部の会費収納担当の役員の方々には大変ご苦労をかけている。

そもそも、税理士会には建議権が存在するが、税理士会は税理士法によって設立された特別法人であり、政治活動をおこなうことが制限されている。税政連は、この政治活動を担当し、税理士会の要望を実現させるために設立された政治団体である。

税政連の活動の中心は「税理士による国会議員等後援会」である。近畿税政連には衆・参合わせて40の後援会組織がある。各後援会は、定期大会、国政報告会などを開催し、また選挙における応援、陳情活動を通じて、税理士会の建議・要望を国会議員などに十分に伝える活動をしている。

令和6年度税制改正においても、日税連、日税政の要望が、数多く取り入れられてきた。法人税事業承継税制の特例承継計画提出期間の延長などである。

令和7年度税制改正について要望書ができあがっており、確定申告期間の拡大など数多くの重要項目が入っております。この重要項目を国会において一つでも多く可決成立させることは我々の業務にも大きな影響を与えるものである。

ところで、この税政連活動をささえる財政的基盤は、会員の先生方からいただく会費である。本年度は、衆議院議員総選挙がおこなわれなかった。来年度は確実に選挙があります。近畿税政連では財政問題について、支出の見直しなどを含めて収支を検討しておりますが、税政連活動のために、なにとぞ会費納入にご協力お願い申し上げます。また、昨年よりお願いしております税理士制度発展募金 (税理士会の会報紙に同封) にも、あわせてご協力お願い申し上げます。



山本眞市 副会長

目次

焦点	1
会費納入のお願い (財政基盤確立をめざして)	2
会員研修会を開催	3
後援会ニュース	4
税理士制度発展募金	6
支部連会長・後援会会長連絡会議を開催	7
税政連Q & A	8
後援会への入会について	9
かんさいすずめ	11
銀河系	11

# 会員研修会を開催

6月22日 国民會館

近畿税理士政治連盟会員研修会が昨年引き続き盛大に開催された。

近税政那須会長のあいさつに続き、研修会は、2部形式で実施された。

第1部 片山さつき 参議院議員

「時局講演～どうなる自民党～」

第2部 藤田隆大 近畿税理士会調査研究部長

「令和6年度税制改正について」



## 第1部「時局講演～どうなる自民党～」

片山さつき 参議院議員

これからの日本は「プラス思考」である。賃金の上昇、物価目標2%の見通しがはっきりとしてきたなかで6月21日に決定された「令和6年度の骨太の方針」において2040年頃に名目GDP1,000兆円を目指すことが明文化された。現在、大阪府と愛知県のGDPが同じである。これは、愛知県が大阪府に追いついたこともあるが、府の政権が変わってから大阪府が凋落したからである。支出を抑えるため投資や新しい施設の誘致などを抑制した結果である。

都市再開発の観点から農業振興地域のうち1%の土地について、その利用する権限を各自治体に委任すれば、土地の利用度が大きく変わり、税収も増えるはずだ。

政治資金については、支出はすでに監査が入り透明化がなされてきた。収入については、現金信仰が根強くある。キャッシュレスが35%程度で振込を加えても6割位と割合が低く、議員

個人の口座に入れてしまうこともあるため、現金の出納を監査するのは困難である。さらに、第三者機関が確認をすることについては、その実現までアメリカでも50年かかっているため、日本で制度として根付かせるには時間がかかる。

企業倒産は、リーマンショック時の3分の1であり、コロナのゼロゼロ融資については8割程度が正常であるが2割は回収などへの対応が問題となっているため、地域の金融機関を応援する議員連盟の設立を呼びかけた。

産学協力については大阪・関西には、京大、阪大、神戸大とスーパー・コンピュータがあり、バイオなどの分野で成長できる素地がある。しかし、支出を抑えることが染みついているのでこれを脱却する必要がある。

事業承継税制については、今回の税制改正で特例承認計画の提出期限が2年間延長された。ドイツでは納税が免除されているが、日本では猶予されるだけなので使われる件数が少なく、恒久的な制度にしなければならない。

経団連が求めている選択的夫婦別姓については、その考え方や手法ならびに問題点に関して説明があった。

時局全般を俯瞰した内容の研修会であった。



## 第2部「令和6年度税制改正について」

藤田隆大 近畿税理士会調査研究部長

令和6年度税制改正について、定額減税を含めて解説があった。(堺支部 大谷富太郎)

## 後援会ニュース

### 西村やすとし後援会

開催日 令和6年4月5日

場 所 グリーンヒルホテル明石

来 賓 池田 直樹 近税政副幹事長



税理士による西村やすとし後援会定期大会は藤田晃三幹事長の司会のもと開催した。開会にあたり、上村正和会長から後援会のこれまでの成果と今後の展望についてあいさつがあった。

議長には上村会長、議事録署名人には藤田道弘会員が選任され、すべての議案が可決承認された。

自民党の政治資金収支報告書不記載問題について、議員秘書から報告があった。派閥側からの還流分が西村議員の収支報告書の収入金額には含まれていたが、東京でおこなわれたセミナーの収入金額に加算して記載していた旨の説明があった。

西村議員への期待の大きさからか、会員からは様々な声が聞かれたが、後援会の立ち上げから参加している会員からは、これまでの道のりと西村議員への変わらぬ支持が語られた。

最終的に会員一同は困難に立ち向かう西村議員をこれからも支持し、応援していくことで一致した。

総会後の懇親会においては、池田近税政副幹事長が乾杯のあいさつをし、近畿税政連が提出した要望書について説明があり、有意義な意見交換の場となった。(明石支部 川淵佳子)

### 大岡としたか後援会

開催日 令和6年4月27日

場 所 琵琶湖ホテル(大津市)

来 賓 大岡 敏孝 衆議院議員

小畑 雅人 近税政副会長

織戸 英信 近税政滋賀県支部連会長



第6回定期総会は、島淵裕一会長より税政連のよき理解者である大岡議員をこれからも全力で応援していくとのあいさつにより開会し、全ての議案が可決承認された。

次に、大岡議員の国政報告がおこなわれ「現在、問題となっている政治資金、政策集団のあり方について自民党は大変厳しい状況の中、党の改革に臨んでいるところであり、政治の信頼を取り戻さなくてはならない。

また昨今の円安基調を踏まえ物価高対策、災害対応、少子化対策など諸課題が山積しているが、次世代に向けて禍根を残すことがないように政府与党の一員として、真摯に職責を果たしていきたい。

地方議員時代にはできなかった税の議論をしたいというのが、何より国会議員を目指した最大の理由である。今後の税制のあり方について、ぜひ税理士の先生方に知恵と現場の声を教えていただきたい」と述べた。

その後の懇親会では大岡議員は各テーブルを回り、和やかな雰囲気の中で意見交換をおこない、散会となった。(大津支部 小川宗彦)

## 武村展英後援会

税理士による武村展英後援会定期総会が令和6年6月29日、クサツエストピアホテルにおいて開催された。来賓として武村展英衆議院議員、近税政より那須弘敬会長、長谷川隆史幹事長、近税政滋賀県支部連より古澤宏之幹事長、税理士によるうへの賢一郎後援会より箕浦康之会長代理が出席した。



橋本淳幹事長の司会のもと、中川徳親会長の開会宣言で、区割り変更による新滋賀3区となった水口支部と草津支部の会員ひとり一人のより一層のご支援を賜りたいとあいさつがあった。議長に田中正志会員が選出され第1号議案から4号議案まで満場一致で可決承認された。

続いて、武村議員による国政報告がおこなわれた。現在、武村議員は農林水産副大臣として農林水産業の振興に取り組んでいるところである。通常国会では農政の憲法ともいえる「食料・農業・農村基本法」が25年ぶりに全面改正された。1995年の米の流通自由化以降、米価は下降傾向で農家の所得は漸減している。2021年度、15ha以下の米単作農家の所得は赤字で、農業経営改善と消費者目線で競争力ある農業に向けた支援を進めている。また世界の食料需給見通しでは、ロシアによるウクライナ侵攻以降、各国が輸出規制強化により世界的食糧難となり、日本には一層の食料安全保障が求められている。

報告会后、武村議員と後援会会員ひとり一人との活発な意見交換がおこなわれ、盛会裏に締めくくられた。(草津支部 吉川孝二)

## こやり隆史後援会

開催日 令和6年6月29日  
場所 WEST LAKE HOTEL 可以登楼  
来賓 こやり隆史 参議院議員  
大岡 敏孝 衆議院議員  
小畑 雅人 近税政副会長



税理士によるこやり隆史後援会の第8回総会が、WEST LAKE HOTEL 可以登楼(高島市)において開催された。安藤大輔幹事長の司会のもと、和澤清隆会長の開会宣言、森内建樹副会長の議長進行により、総会の議案はすべて可決承認された。小畑近税政副会長より、先般おこなわれた近税政の会員研修会での片山さつき参議院議員の講演会で「円安での企業の国内の生産拠点回帰により雇用の創出、そして上がらない賃金の解決につなげていくためには、中小企業に寄り添う税理士の先生方のお力が必要である」と言われたことに触れたあいさつがあった。

こやり議員による国政報告では「年初に発災した能登半島地震では国土交通大臣政務官として災害対策本部の陣頭指揮を執らせていただいた。わが国において多発する自然災害に対処するためインフラ整備や老朽化対策は、国民の生命・財産の保護、今後の国の基軸整備に大きく関わる最重要課題である。次の世代に禍根を残すことのないよう、職責に邁進する」とのあいさつがあった。

織戸英信支部連会長の乾杯で懇親会が和やかにおこなわれ、小畑雅巳支部連副会長の中締めで散会となった。(大津支部 小川宗彦)

# 税理士制度発展募金 (令和 5 年度) ご協力に感謝いたします

令和 5 年 7 月 1 日 ~ 令和 6 年 6 月 30 日  
までに、以下の 547 人の会員先生方にご協力  
いただきました。厚く御礼申し上げます。

<p><b>【東支部】</b> 池原 保三 石原慎一郎 井上 暎夫 岩倉 一二 植木 心一 宇賀 健介 榎崎 洋 大西 紀子 大橋 弘幸 尾形 俊一 岡本 忍 鎌塚 崇文 川城 明彦 後藤 晃 小山 史郎 佐野 八朗 佐味登喜雄 志賀 恒元 島井 章吉 白石 信三 瀬川 昇 高橋 秀樹 田口 弘之 竹原 重光 田中 和雅 堤 昌彦 中川 諒一 中瀬 守 長田 晴彦 櫃本 雄一 藤田 義則 藤原 智 方 姫 松原 博吉 水島 宗祐 森下 巳代治 森下 芳一 山田 一彦 矢本 博三 横山 武宏 吉塚 健 渡邊 清治</p> <p><b>【西支部】</b> 明石 智次 大岡 健 柏木 英樹 金子 真弓 龜山 勝幸 齊藤 隆示 佐々木 順子 志水 龍也 谷口 喜久雄 吉栖 照美</p> <p><b>【港支部】</b> 大道 和裕 岡 訓範 小林 慎一 新名 徹 曾谷 敏勝 辻子 隆裕</p>	<p>鳥淵 宗幹 中山 準子 西村 典雄 秦 雅彦 松本 昭二</p> <p><b>【南支部】</b> 上野 和雄 大澤 正治 大宅 博士 奥田 順 奥田 恭久 北原 慶光 木原美津恵 笹田 淳 島田 文彦 甚田 隆康 田 雄一郎 徳山 博一 内藤 昌彦 西尾 治夫 室田 一榮 山科治三郎 山本 智之 若林日出紀</p> <p><b>【浪速支部】</b> 岩崎 勇作 岩橋 一好 榮村 聡二 中西 裕彦 橋本 剛 檜垣 典仁 藤原 伸彦 夫馬 竜司 古川 貴博 森 英雄</p> <p><b>【北支部】</b> 阿部 孝明 石岡 俊和 石田 和久 大谷 整一 梶原 時 加用 俊栄 川崎 哲之 岸田 敏明 木原 義和 木村 将明 黒石 健弘 小林 幸生 坂井 誠司 佐藤 眞治 柴崎 光徳 下山 隆一郎 高田 秀子 瀧本龍太郎 武智 寛幸 田中 徳彦 玉城 祥啓 辻村登志子 富岡多恵子 那須 弘敬</p>	<p>廣尾 大輔 蓬萊 富雄 眞砂 剛志 松本 亨 山本 修平 吉田 紀夫</p> <p><b>【福島支部】</b> 小野郁三朗 小泉 丹二 大和 鍊司 加藤 芳夫 木下 尚一 木下 泰三 坂本 善哉 佐藤 裕之 佐藤 正尚 鯖戸 正造 西田 隆郎 野津香代子 福田 邦子 福田 平司 前川 武政 松下 隆信 米氏 一志</p> <p><b>【西淀川支部】</b> 酒井 勇樹 仲田むつみ</p> <p><b>【東淀川支部】</b> 荒家 高志 小形 俊夫 小原 宣博 酒井 博史 園崎 裕 谷口 嘉信 土井 勲 永田 順久 中村 靖弘 長谷川 達 播谷 慶弘 平野 隆照 山本多通男</p> <p><b>【旭支部】</b> 旭 輝明 天野香鶴子 今村 亮彦 上田 初幸 上村 京勲 大久保一成 栗栖 純一 上保 博 白木 雅夫 世古 建一 中島 正悟 新田 博之 見浪 一敏 宮下 公司 山本 清一</p> <p><b>【城東支部】</b> 河田 秀雄 小寺 隆弘</p>	<p>駒井 良一 宮本 俊弘</p> <p><b>【枚方支部】</b> 大森 正 大森布実子 亀岡 利圭 杉 孝一 竹原 正和 橋本 光世 林 武 原島 雄大 平田 義明 米倉 俊徳</p> <p><b>【門真支部】</b> 大崎 正博 木本 泰司 寺澤 昭洋</p> <p><b>【天王寺支部】</b> 石原 健次 稲田 繁 上西左大信 奥 光明 尾上 泰平 折井 卓 鎌倉 邦裕 小島 洋二 後藤 敬介 坂口 明久 高橋 康人 武友 良直 田部 純一 辻本 典彦 辻本 好広 中尾 隆昭 中尾 隆彦 中川 欣哉 中弥 和美 南口 純一 南口 華恵 平井 信行 山崎 和裕 山田 裕一 山本 敬三 脇阪 説男</p> <p><b>【生野支部】</b> 池田 裕智 文字 和毅</p> <p><b>【東成支部】</b> 松井 俊一 山中 良太</p> <p><b>【阿倍野支部】</b> 小林 邦雄 鈴木 達也 高橋 賢二 佃 幸祐 中井 靖之 中尾 喜子 西山 孝司 水口 博幹 道野 充宏 向 健二</p>	<p>結城 順吉 若原 國宏</p> <p><b>【東住吉支部】</b> 荻堂 直樹 喜多 綾子 長谷川孝夫</p> <p><b>【西成支部】</b> 楠本 雅一 中山 彰 西岡 祥典 弘井 憲一</p> <p><b>【住吉支部】</b> 江川 浩昭 榎本 潔 榎本 芳美 田中 達子 田 圭満 西野 信宏 橋本 良弘 服部 浩之 山下 孝士 山下由美子 大和 司</p> <p><b>【富田林支部】</b> 稲次 啓介 北野 益士 瀧藤 憲彦 段野 隆弘</p> <p><b>【東大阪支部】</b> 上田 吉昭 嶋田 薫 砂本 清 高岡 稔 中口 哲久 中下 寛治 中野 昇 中村 徹 濱田 明久 藤本 幸三 南 宏一 森脇 泉 山根 章憲 山本 哲世 弓手 宏亮 吉田 信次 米満 信昌</p> <p><b>【八尾支部】</b> 小柳 徳夫 後藤 隆騎 杉井 卓男 脇田 隆博</p> <p><b>【堺支部】</b> 池田 茂雄 池田真由子 井上 宗保 植木 弘喜 大谷富太郎 菊之井秀年 栗田 健吾 栗田 豊滋 杉山 淳</p>	<p>高澤富土子 高松 慶暢 忠岡 博 中村 賢一 中谷 潤 橋本多恵美 八文字正裕 宮前 慎司 宮前 雅典 幸野 陸紀 永谷 博子 根尾 勉 根尾 玲子 山口 茂</p> <p><b>【岸和田支部】</b> 井上 朋彦 清原 正治 坂口 和代 中川 恵子 中島 清貴 山田 晴彦 山本 一人 吉田 英明</p> <p><b>【泉佐野支部】</b> 木戸 朋宏 坂本 博文 田中 洋 昼馬 義宏 松浪 武久</p> <p><b>【茨木支部】</b> 伊月 圭子 小椋 榮和 神園 兼治 川中 雅人 笹原 克重 太尾田 博 谷井 肇 仲 猛夫 廣田 孝一 船木 由子 船橋 充 松尾 康弘 宮口 太 村上 健司 山内 幹雄 吉永 直也</p> <p><b>【吹田支部】</b> 稲葉 英基 勘場 義明 久保 勇二 西村 武規 林田 健 古市 敏章 前田 裕史 上野 弘之 衛藤 雄次 冲名子祐光 座間 昭男 芝 宏</p>	<p>首藤 裕之 白樫 佑也 土橋 哲夫 西村 公宏 西山 卓 旗 知満 皇山 義輝 平山 高明 森原 寛之</p> <p><b>【上京支部】</b> 大森 光 小倉 毅 近藤 明夫 田中 喜雄 室谷 澄久 矢田 善久</p> <p><b>【中京支部】</b> 上野 正幸 上前 孝晴 斎藤 満 柴垣 武尊 高橋 宏至 土井 赳 西 滋 林 倫敦 早藤 祥子 樋口ほあき 福島 重典 水野朝太郎 山田兼一郎</p> <p><b>【下京支部】</b> 海来 美鶴 榎 和哉 岡本 正 神緒 美樹 北尾 剛久 北村 善和 富村 将之 中西 勝重 野村 克章 橋本 清治 元木 啓雄</p> <p><b>【右京支部】</b> 東 晃平 岡本 理博 奥野 揚行 岸本 郁男 國場 淳 下林 忠夫 藤田 高広 船越 善博 星野 精也</p> <p><b>【左京支部】</b> 井戸 忠夫 井戸 巳之 大津 昭博 山田 正克</p> <p><b>【東山支部】</b> 倉重 由幸 作見 藏子 中田 久弘</p>	<p>米澤 博充 香本 明彦 杉田 德行 山本 喜雄</p> <p><b>【宇治支部】</b> 今西 正二 大高 友紀 堤 征一郎 平松 正孝 湯浦 正信</p> <p><b>【福知山支部】</b> 衣川 憲治 中井 正紀 野口 博之</p> <p><b>【宮津支部】</b> 西田 文明 松宮 繁雄 山添 謙三 山井 嘉文</p> <p><b>【舞鶴支部】</b> 上原 正夫 松本 淳</p> <p><b>【峰山支部】</b> 相内 隆作 植村 貴美 黒田 偉之 壽 信明 佐野 賢一 瀬 茂洋 樽井 博 永野 卓美 林 浩嗣 藤田 隆大 松本 彩</p> <p><b>【灘支部】</b> 池田 直樹 高見 悟 長谷川隆史 本岡 正則</p> <p><b>【須磨支部】</b> 長田 義博</p> <p><b>【兵庫支部】</b> 浅江 壽一</p> <p><b>【芦屋支部】</b> 蝉川 寛嗣 藤原 克彦 光永きみ子 南 利博 森本 康正</p> <p><b>【明石支部】</b> 池内 孝匡 小山 孝治 濱田 貴土 藤田 道広 藤本 晃 船造 幸雄</p> <p><b>【加古川支部】</b> 伊藤 治 斉藤 保典</p>	<p>阪口 正 西尾 景雄</p> <p><b>【西宮支部】</b> 秋本 靖 浦濱 勇 岡田 尚士 上月 宏之 繁田 康暢 東耕 功 永田 清行 原田 誠 峯田 歩 村田キヨ子 森下由雅里 安田 幸彦 横山 文彦</p> <p><b>【尼崎支部】</b> 岩泉 周治 植村 和弘 末田 崇明 佐藤 寛 佐茂 省治 西岡垂希子 松川 弘巳 森 修二 若原 昭</p> <p><b>【伊丹支部】</b> 荒木 栄邦 泉 和子 伊田 憲司 岡田 彰徳 棚澤 敦 林 文彦 横田 信之</p> <p><b>【柏原支部】</b> 田原 義朗 中西 栄次</p> <p><b>【姫路支部】</b> 板倉 宏行 金川 弘 河本 勝英 後藤加代子 藤原 美奈 山本 清輝</p> <p><b>【社支部】</b> 下山 仁</p> <p><b>【龍野支部】</b> 稲田 実 大谷 充廣</p> <p><b>【相生支部】</b> 難波 旦慎</p> <p><b>【豊岡支部】</b> 小倉 英明</p> <p><b>【和田山支部】</b> 人見 孝文</p> <p><b>【奈良支部】</b> 東 真由美 上原 昭二 上松 康員 景山 良一 柴田 順子</p>
---	--	---	---	---	--	---	--	--

島田 明	増井 隆彦	西田 知生	玉置 正和	木村 尚之	水城 実	久保 直己	<b>【草津支部】</b>	村田 正和
岡司 節生	森田 正	藤田 徹	<b>【和歌山支部】</b>	後安 宏彦	山本 大輔	武田 正徳	飯田 哲雄	山田 正人
武野 勝文	横山 千夏	三谷 清重	石川 泰廣	小西 里枝	<b>【海南支部】</b>	中西 知行	東郷 修	<b>【彦根支部】</b>
多田 善治	<b>【葛城支部】</b>	山本 眞市	石倉 督斗	田中 佳則	宮尾 文也	八幡 知行	中川 知博	三輪 和宏
徳久亮太郎	郡 和世	山本 隆良	井上 敏孝	田村 朋也	<b>【田辺支部】</b>	<b>【今津支部】</b>	西村 宏	
仲村 忠雄	高橋 健司	<b>【桜井支部】</b>	大住 文夫	西岡 義高	中西 正樹	河原田新市	橋本 淳	
西口まゆり	田中 俊男	杉本 幸弘	岡本 功	額田 朋子	<b>【大津支部】</b>	小畑 雅人	増井 常夫	
濱田 武利	出川 洋	高田 雅信	川口 昌紀	堀 博充	織戸 英信	戸次威左武	松尾さく糸	

※随時募金を受付しております。振込方法など詳細につきましては、同封の別紙「税理士制度発展募金へのご協力をお願い」をご覧ください。

## 令和6年度 会費納入のお願い

令和6年度会費(令和6年7月~令和7年6月分)につきまして、口座振替をお申し込みの方々は、7月29日付で、ご指定の口座よりお引き落としをさせていただきました。

その他の方々につきましては、7月下旬に郵便にて、納付書を送付させていただきましたので、ご確認の上、納入をお願いいたします。

会費納入は

□ 座 振 替 で

申し込みは事務局(06-6944-9040)まで

【口座振替Web申し込みはこちら】



## 支部連会長・後援会会長連絡会議を開催



近税政は、7月12日に近畿税理士会館において「支部連会長・後援会会長連絡会議」を開催した。

議題1では、6月28日に日税政において「令和7年度税制改正に関する要望」が機関決定されたことを受け、各後援会が関係国会議員等にできるだけ効果的な陳情を実施できるように、日税政より秋山典久政策委員長を講師に迎え、令和7年度税制改正要望に関する勉強会をおこ

なった。日税連調査研究部で各单位税理士会から提出された「意見書」を基に審議され、毎年6月に「建議書」が取りまとめられる。

日税政もその検討に参加し、日税連と日税政間において、建議書作成のための調整がおこなわれる過程が説明された。さらに「令和7年度税制改正に関する要望」および「令和7年度税制改正に関する建議・要望」リーフレットの構成と今年度重要要望項目の5項目についての解説がなされ、活発な質疑応答がおこなわれた。

議題2では、衆議院議員総選挙に向けての選挙対策に関して、総選挙の時期および選挙支援活動についての説明がされ、衆議院議員総選挙推薦予定者の推薦手続きが示された。

議題3では、後援会支援規程の支援継続要件の達成状況について、そして支援規程の経過措置の見直しについての報告があった。

(大津支部 小川宗彦)

# 税政連 Q & A

～税政連活動の正しい理解のために～

## 税政連の必要性

### Q. 税政連はどうして必要なのでしょう？

A. 税理士会は税理士法により建議権が認められています。この建議権に基づいて税理士会は税制改正などの要望を行います。しかし、税理士会は税理士法に基づく強制加入の特別法人であり、政治活動を行うには制限があります。そこで、税理士会に代わり、その活動を行っているのが税政連です。あわせて、税政連は「税理士の社会的地位の向上」や「税理士制度の発展」をめざして活動を行っている団体です。

## 陳情活動の必要性

### Q. どうして、陳情活動が必要なのでしょう？

A. 税制改正や税理士法改正など、法律は国会において審議され、立法化されます。そのため、税理士会の意見が法律に取り入れられ、より良い制度にするためには、立法府の構成員である国会議員等に対して陳情活動を行わなければなりません。あるべき税制の実現、税理士制度や税理士の権益に関連する問題について税理士の立場から政治活動を通じて解決を図るためには、税政連の陳情活動は不可欠なのです。なお、税政連は、一般的な政治的主義や主張を実現しようとする政治団体ではありませんので、いわゆる政治献金は行っておりません。

## 税理士の要望を伝えるために

### Q. 税政連の主な活動はどんなことですか？

A. 税政連の主な活動は、税理士会の方針に添って、政党や国会議員等に働きかけを行うことです。これらの効果を高めるために国会議員等の選挙において推薦候補者を決定し、その選挙の支援活動を行うことも前述の陳情活動とともに重要な施策の一つです。

また「税理士による国会議員等後援会」を結成し、当連盟の目的達成のために国会議員等と平日頃から接触し、国会の情勢や生の政治の動き等の情報を得ると同時に、われわれの要望を十分伝えて理解を得る活動を行っております。

## 税政連活動の成果

### 【税理士制度と職域に関する成果】

- ・ 地方公共団体の外部監査人制度の担い手として、税理士が明記された（平成9年改正）
- ・ 現物出資の際の検査役の証明に変えて、その証明ができるようになった（平成14年改正）
- ・ 登録政治資金監査人の資格者として税理士が明記された（平成20年改正）
- ・ 経済産業省の認定支援機関制度の担い手として、税理士が明記された（平成24年改正）等

### 【税理士法改正に関する成果】

- ・ 税理士の業務のICT化推進の明確化（令和4年改正）
- ・ 公認会計士に係る資格付与の見直し（平成26年改正）
- ・ 税務訴訟に関し、裁判所において補佐人となる制度の創設（平成13年改正）

税政連は税理士会の要望を実現するための組織です



# 後援会への入会について

本連盟の活動の一つの主軸でもある後援会活動について、税理士による国会議員等の後援会づくりを促進するとともに後援会の育成と拡充強化に向けて、各後援会への入会勧奨をおこなっております。

税理士による後援会は、後援議員を国政に送り出すだけでなく、公正な税制の確立とよりよい税理士制度の発展に向けて、議員に直接働きかけをおこなうなど、税政連活動の根幹として大きな役割を担っています。

会員の方々に関係のある選挙区など、ご興味のある後援会がございましたら、下記にご記入の上、近畿税政連事務局（FAX：06—6944—9050）までご返送ください。

ご返送いただきましたら、事務局より後援会へ転送させていただき、追って、後援会よりご連絡をさせていただきます。

## ◆入会を検討中の後援会（「記入欄」に○印をお付けください。）

記入欄	後援会名	政党	選挙区	記入欄	後援会名	政党	選挙区
	大西 宏幸	自民	大阪1区		小林 茂樹	自民	奈良1区
	左藤 章	自民	大阪2区		高市 早苗	自民	奈良2区
	中山 泰秀	自民	大阪4区		田野瀬 太道	自民	奈良3区
	とかしきなおみ	自民	大阪7区		奥野 信亮	自民	比例近畿
	大塚 高司	自民	大阪8区		石田 真敏	自民	和歌山2区
	宗清 皇一	自民	大阪13区		二階 俊博	自民	和歌山3区
	北側 一雄	公明	大阪16区		大岡 敏孝	自民	滋賀1区
	柳本 顕	自民	比例近畿		うへの 賢一郎	自民	滋賀2区
	勝目 康	自民	京都1区		武村 展英	自民	滋賀3区
	前原 誠司	教育	京都2区		松川 るい	自民	参議院大阪
	泉 健太	立憲	京都3区		西田 昌司	自民	参議院京都
	田中 英之	自民	京都4区		吉井 章	自民	参議院京都
	本田 太郎	自民	京都5区		福山 哲郎	立憲	参議院京都
	盛山 正仁	自民	兵庫1区		末松 信介	自民	参議院兵庫
	関 芳弘	自民	兵庫3区		伊藤 孝江	公明	参議院兵庫
	大串 正樹	自民	兵庫6区		堀井 巖	自民	参議院奈良
	西村 康稔	自民	兵庫9区		世耕 弘成	無所属	参議院和歌山
	渡海 紀三朗	自民	兵庫10区		鶴保 庸介	自民	参議院和歌山
	松本 剛明	自民	兵庫11区		こやり 隆史	自民	参議院滋賀
	山口 壯	自民	兵庫12区		尾立 源幸	自民	参議院比例

◆入会関係書類送付先：〒 \_\_\_\_\_ ◆連絡先： \_\_\_\_\_

◆税理士登録番号： \_\_\_\_\_ ◆氏名： \_\_\_\_\_

**【訂正とお詫び】** 前号第268号において同様の記事を掲載した際に「比例近畿：柳本あきら後援会」が漏れていました。柳本議員、後援会関係者の皆様には大変ご迷惑をおかけいたしました。申し訳ございません。お詫びするとともに訂正し、再掲載させていただきます。

# 第 2 回 写真コンテスト

## 応募締切のお知らせ

第 2 回「写真コンテスト」は、7 月 26 日をもって作品応募を締め切らせていただきました。たくさんのご応募ありがとうございました。

審査結果の発表、表彰式等につきましては、10 月上旬を予定しております。

また、入賞作品は、9 月 13 日 (金) の第 58 回定期大会会場に掲示し、令和 7 年新年号に掲載いたします。

### 近畿税理士政治連盟

# 第 58 回 定期大会

日時：令和 6 年 9 月 13 日 (金) 13 時 30 分～

場所：帝国ホテル大阪

※代議員の先生方は出欠に関らず必ず委任状により議決権の行使をしてください。

※定期大会後の国政報告会と懇親会は、一般会員の先生方も出席できます。

(詳しくは別紙同封の案内をご確認ください。)

### 訃報



当連盟相談役の今中英雄先生 (在任期間：平成 25 年 9 月～) が、6 月 5 日にご逝去されました。故今中相談役の生前のご遺徳とご功績を偲び謹んでお悔やみ申し上げますとともにご冥福をお祈りいたします。告別式につきましては、縁者近親者のみで執り行われました。

今年の夏も猛暑予想である。夏の連想から祇園祭(疫病退散)宵山の賑わいは今年も大変だろうなあ。祇園つながりで「祇園精舎の鐘の声、諸業無常の響きあり。沙羅双樹の花の色、盛者必衰の理をあらわす。奢れる人も久しからず、ただ春の夜の夢のごとし。猛き者も遂には滅びぬ、ひとえに風の前の塵に同じ」平家物語の冒頭文である。最近の世情を見ていると、しみじみと感ずる言葉である。ただただ、初心に帰って自制しなければいけない。物事の本質を外さずに仕事をしたいものである。



(天王寺支部 鎌倉邦裕)

奈良市にある興福寺の国宝・五重塔は、高さ約50mで古都・奈良の景観を象徴する建物の一つですが、現在、明治時代以来120年ぶりとなる大規模な保存修理工事を実施しています。屋根瓦の葺き替え修理・軒廻りや造作木部の修理・漆喰壁の塗り直しなどをおこなう計画で、7年ほど見れないのは残念ですが、五重塔をすっぽりと覆う高さ約60mの素屋根(工事用の覆屋)自体も面白い景色であり、修理の完成が楽しみです。

(奈良支部 西口まゆり)

私事で恐縮だが、現在、90歳になる母親を介護しながら日々業務をこなしている。高齢なことから突然体調不良になり、その日の予定が全てキャンセルになってしまう。そしてその日以降の業務も順々にすれ込み、申告期限間際まで肝を冷やしながら業務をしている。近年は介護以外にも育児しながらの勤務や働き方改革で労働時間の上限規制など、税理士事務所職員や企業の経理財務担当者の労働環境は激変している。法人税の申告期限がもう一月でも長くなれば負担はかなり軽くなるだろうと思いつつ、今日も業務をこなしている。

(草津支部 吉川孝二)

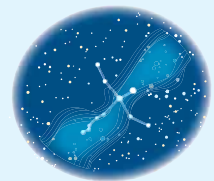
## 近税政本部のうごき

- 会員研修会(6月22日)
- 第4回推薦審査会(書面審議)(6月28日)
  - ・門真市長選挙における推薦候補者の決定について
- 第1回広報委員会(7月5日)
  - ・機関紙第269号(8月号)の編集について
  - ・機関紙第270号の編集企画に関する件他
- 政策・国対・後援会対策合同委員会(7月12日)
  - ・第58回定期大会の開催に関する件他
- 支部連会長・後援会会長連絡会議(7月12日)
  - ・「令和7年度税制改正要望」勉強会他
- 財務・組織合同委員会(7月18日)
  - ・第58回定期大会の開催に関する件他
- 正副幹事長会(7月23日)
  - ・第58回定期大会の開催に関する件他
- 幹事会(7月23日)
  - ・第58回定期大会の開催に関する件他
- 総務会(7月26日)
  - ・第58回定期大会の開催に関する件他

「表紙」題字：第8回川柳・書道コンテスト  
書道テーマ部門 最優秀会長賞  
(作=小倉さやか 上京支部)

「焦点」題字：第8回川柳・書道コンテスト  
書道テーマ部門 優秀賞  
(作=東智之 上京支部)

## 銀河系



### メガネ選び

本誌269号を最後まで老眼鏡なしで読み終えた会員はどれくらいいたでしょうか。かくいう私は、この文字の大きさであれば、まだ老眼鏡なしで読めるレベルだ。仕事柄、支障をきたすことのないようにしようと思えば、メガネはあるにこしたことはないだろう。

心配になり眼科で診てもらっても、百均の老眼鏡で充分ですよと言ってくれた。わが国の首相のニックネームにも使われるあまり良いイメージのないメガネ。どうせなら少し張り込んでもいいかな。

やっと、マスク生活から解放されたかと思えば今度はメガネかあ…。酷使してきた目のためにも、小マシな老眼鏡で最後は癒やしてあげることしようと思う。

次号は11月10日発行予定です。お楽しみに。

(和歌山支部 小西里枝)

# 大阪・奈良税理士協同組合からのお知らせ

## 共 済 制 度 の

## ご 案 内



ご加入または関与先様等  
ご紹介で契約いただくと、  
紹介事務費を  
お支払いいたします!

### 中小企業 退職金共済制度

中小企業のための、国の退職金制度。  
働くみんなに、大きな安心。

#### 中小企業退職金共済制度の4つのポイント

- ① 新規加入時に、掛金の一部を国が助成
- ② 掛金は全額非課税
- ③ 社外積立だから管理もラクラク
- ④ パートタイマーや家族従業員も加入OK

### 経営セーフティ共済 (中小企業倒産防止共済制度)

取引先が突然、倒産・・・  
そんな「もしも」に備える安心のセーフティネット。

#### 経営セーフティ共済の安心の4つのポイント

- ① 無担保・無保証人で、掛金の10倍  
(最高8,000万円)まで借入れ可能
- ② 取引先が倒産後、その事業者との  
取引確認が済み次第すぐに借入れできる
- ③ 掛金の税制優遇で高い節税効果
- ④ 解約手当金が受け取れる

### 小規模企業共済制度

将来の備え&節税  
今日からおトク、未来もナットク。

#### 小規模企業共済制度のおトクな3つのポイント

- ① 掛金は加入後も増減可能、  
全額が所得控除
- ② 共済金の受取りは一括・分割どちらも可能
- ③ 低金利の貸付制度を利用できる

お問い合わせ

(株)日税サービス (阪奈税協事務委託先)

TEL.06-4794-0071

〒540-0012 大阪市中央区谷町1丁目4番3号 ACN天満橋ビル5階